

普通職業訓練・短期課程 (運営事業主等名: 倉友会連合会)

(掲載内容は令和7年11月12日時点のものです。)

所在地: 東京都新宿区西新宿1-25-1 連絡先: 03-5381-5286 HP: <https://recruit.taiseisouyukai.com/>

I 訓練内容・主なカリキュラム・取得可能な資格など

※

訓練科名

訓練期間

土木科・建築科

3日間(21.0h)

土木・建築技能者スキルアップ研修 (土木・建築CADコース)

CADソフトARESの操作方法、基礎演習、応用演習(図面作成)を習得する研修。

- ・初心者や業務で使用を求められる方にCAD専門講師による丁寧な指導のもと基本操作を習得しています。
- ・参加者の業種ごとに練習図面課題を提示して図面を作成。研修後すぐにに実際の業務に活かすことができる。

* 対象: 実務経験3~5年程度の方

土木科

3日間(19.0h)

土木技能者スキルアップ研修 (土木ICT・DXコース)

土木のICT・DXを体験、知識を習得する研修。また、メタバースによる技能演習を体験します。

- ・ICT・DX・スケッチアップ(3D)体験
- ・メタバースによるコンクリート打設体験
- ・ドローン測量やICT建機の施工デモ
- ・建設機械の無人化自動化技術
- ・コンクリート工事のICT技術

* 対象: 実務経験5~8年程度の方

土木科

3日間(20.5h)

土木技能者スキルアップ研修 (土木施工・工程計画コース)

施工、工程計画について、テーマを基にグループ別に施工計画を立案する演習を主体とした研修

- ・現場管理(工程、施工等)の基礎を学ぶ
- ・施工計画に必要な安全・環境・品質管理の知識を習得

* 対象: 実務経験3~5年程度の方

II 訓練校の声

参加者は、各社事業所での通常勤務の合間に縫って自身の能力向上の機会と捉えて参加しています。本研修は、建設業の未来を担う若手技術社員の「離職率低減」を柱として、現場の若手技術社員向けに工事現場で直結することができる要素を取り入れたプログラムや技術社員のスキル向上教育に加え、ICT・DX(SketchUp 3D)やVRによる施工体験を取り入れ「建設業の未来」や「仕事へのやりがい」を楽しみながら考え、感じていただく内容としております。

III 受講生の声

- 難しそうで抵抗があったが、使ってみたら面白く現場でも簡単な図面の作成、図面の読み取りなどから挑戦してみたいと思います
- 杭ナビは、多方面に発展的に使えそうなので、積極的に導入していきたい。iPhone ProのLiDARスキャナー機能は現場で活用できそうなので注目していきます。
- 施工精度の確保・出来形管理のポイント・チームでの協力体制など、現場で直結する内容が多く、非常に有意義な時間となりました。

IV 訓練の様子・訓練風景など



○土木・建築CADコース
CAD基礎演習



○土木ICT・DXコース
メタバースによるコンクリート打設体験



○土木ICT・DXコース
3次元設計データを活用したICT建機による施工方法



○土木施工・工程計画コース
施工計画立案、作成(グループ演習)

普通職業訓練・短期課程 (運営事業主等名: 倉友会連合会)

(掲載内容は令和7年11月12日時点のものです。)

所在地: 東京都新宿区西新宿1-25-1 連絡先: 03-5381-5286 HP: <https://recruit.taiseisouyukai.com/>

I 訓練内容・主なカリキュラム・取得可能な資格など

土木科・建築科

4日間(29.0h)

土木・建築ジャンプアップコース(2~5年次)

- 現場のコミュニケーションスキルの向上・セルフモチベーション・レジリエンス研修
 - 安全体感訓練
 - 建設業のデジタル化等
 - メタバースによるコンクリート打設体験
 - ICT・DX、スケッチアップ(3D)、VRによる仕事の効率化
 - 現場の品質管理 等
 - 建築現場のICT事例、最新機械技術、品質・安全管理
- * 対象: 入社後2~5年の若手社員、経験の浅い中途採用者

II 訓練校の声

本研修は、建設業の未来を担う若手技術社員、「離職率低減」を柱として、現場の「若手技術者」「現場管理職」向けに、それぞれの立場や階層別に現場ですぐに活かすことができる要素を取り入れたプログラムです。若手技術社員にはスキル向上に加え、ICT・DX(スケッチアップ・3D)やVRによる施工体験を取り入れて「建設業の未来」や「仕事へのやりがい」を楽しみながら考え、感じていただく内容としております。

III 受講生の声

○コミュニケーションの大切さ、人それぞれの性格の違いを再確認できた。受け取り方も感じ方も伝わり方も異なるため、できるだけ具体的に伝えなければ、自分の意図は伝わらないことも強く感じた。今後は性格面も考慮しながら、現場でのコミュニケーションを図つていきたい。

○初対面で職種の違う方たちとグループを作り人材育成方法、リーダーの立ち回り方などの課題について意見を言い、聞き、考えたことでいい経験ができたと思います。自分の無力なところに気付き同じグループの方たちの良いアドバンスも聞けたことを自分のスキルアップに繋げていきたいです。

※ 訓練科名

訓練期間

土木科・建築科

2日間(13.0h)

土木・建築技能者スキルアップ研修

(現場管理職ブラッシュアップコース(東日本)(西日本))

- 現場のマネージャーである技術社員向けの離職防止のためのリーダーシップ、コミュニケーション能力や部下・作業員の人材育成等の技能・能力を高めるマネジメント研修
 - グループ討議を中心とした研修
- 2.倉友会連合会幹部による職長の役割・安全・品質管理についての講義
- * 対象: 職長、現場管理職社員

IV 訓練の様子・訓練風景など



○土木・建築ジャンプアップコース
コミュニケーションスキル・セルフモチベーションの向上



○土木・建築ジャンプアップコース
レジリエンス研修



○現場管理職ブラッシュアップコース(東日本)
リーダーシップ、人材育成等マネジメント研修



○現場管理職ブラッシュアップコース(西日本)
倉友会連合会幹部による講義